

特別企画：栃木県内企業のメインバンク実態調査（2022 年）

県内金融機関、優位変わらず

～足利小山信金、栃木銀行のシェアアップ目立つ～

はじめに

2022 年 10 月の愛知銀行と中京銀行による共同持株会社設立、来月のふくおかフィナンシャルグループと福岡中央銀行の経営統合など、金融再編の動きが着々と進んでいる。「一県一行で充分・・・」や、「再編後に残る地銀は 10 行程度・・・」といった金融業界の先行きを憂う評論家の声も少なくない。背景にあるのは、人口減少、企業数の減少が見込まれるなか、現状の金融機関が存続できるだけの市場がないということだ。事実リテールに重点を置く地銀でさえ、現在の支店網はコスト的に重荷となっている。一方でネット銀行などの新業態も勢いを増しており、金融機関の動向から目が離せない。

そこで、帝国データバンク宇都宮支店では、2022 年 10 月末時点の企業概要ファイル「COSMOS2」に収録されている約 147 万社のデータのなかから、栃木県内企業約 2 万 2000 社（全業種・個人営業含む）が、メインバンクと認識している金融機関について抽出し、県内企業と金融機関の関係実態について調査した。なお、調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。栃木県内においての同調査は前回 2021 年 12 月に続き 13 回目。

※本調査は「COSMOS2」に収録されているデータのため、各金融機関がメインとして認識する企業とは異なるケースもある。また、1 企業に複数のメインバンクがある場合は、各企業が最上位と認識する金融機関をメインバンクと集計した。

調査結果(要旨)

1. 2022 年の栃木県内企業のメインバンク、社数でトップは足利銀行（10,002 社・シェア 46.63%）で、調査開始以来 13 年連続で首位に君臨している。2 位は栃木銀行（5,267 社・24.56%）、3 位は群馬銀行（910 社・4.24%）と続いた。足利小山信金や栃木銀行などでシェアアップが見られ、変わらず県内金融機関の優位が確認された。
2. すべての業種で足利銀行がトップ、栃木銀行が 2 位であった。3 位については「小売」で栃木信金がランクインしたが、その他 7 業種では群馬銀行が独占した。売上高規模別では、50 億円以上になると、みずほ銀行が 2 位に食い込み、4 位三菱 UFJ 銀行、5 位に三井住友銀行とメガバンクが名前を連ねている。

1. 足利銀行 13 年連続首位、足利小山信金・栃木・群馬などがシェアアップ

順位	金融機関	2022年			2021年			
		社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)		(社)		(pt)
1	足利	10,002	46.63%	▲ 0.13	1	10,083	46.76%	▲ 0.09
2	栃木	5,267	24.56%	+0.05	2	5,285	24.51%	+0.05
3	群馬	910	4.24%	+0.07	3	899	4.17%	+0.03
4	↑ 足利小山信金	624	2.91%	+0.10	6	606	2.81%	+0.04
5	↓ 鹿沼相互信金	603	2.81%	▲ 0.04	4	615	2.85%	+0.06
6	↓ 栃木信金	589	2.75%	▲ 0.06	5	607	2.81%	+0.05
7	みずほ	398	1.86%	▲ 0.04	7	409	1.90%	▲ 0.06
8	烏山信金	396	1.85%	+0.02	8	394	1.83%	▲ 0.05
9	常陽	347	1.62%	+0.03	9	342	1.59%	▲ 0.07
10	大田原信金	313	1.46%	+0.05	10	305	1.41%	+0.04
11	佐野信金	241	1.12%	▲ 0.02	11	246	1.14%	+0.03
12	那須信組	220	1.03%	+0.01	12	221	1.02%	▲ 0.02
13	筑波	181	0.84%	▲ 0.01	13	183	0.85%	▲ 0.02
14	真岡信組	148	0.69%	±0.00	14	149	0.69%	▲ 0.02
15	三井住友	112	0.52%	▲ 0.02	15	116	0.54%	±0.00
16	りそな	98	0.46%	+0.01	16	97	0.45%	±0.00
17	東和	89	0.41%	±0.00	17	89	0.41%	+0.02
18	↑ 東邦	62	0.29%	+0.01	19	61	0.28%	+0.03
18	三菱UFJ	62	0.29%	±0.00	18	63	0.29%	▲ 0.01
20	商工中金	53	0.25%	±0.00	20	54	0.25%	▲ 0.02

栃木県内企業がメインバンクと認識している金融機関（メインバンクが判明した 21,448 社が対象）は、上表のとおりであった。1 位は足利銀行（社数 10,002 社・シェア 46.63%）で、当調査開始以来 13 年連続で首位を譲ることなく圧倒的なシェアを誇っている。ちなみに「めぶき FG」である常陽銀行を加えると、メインバンクとする企業は 10,349 社、シェアは 48.25%と、県内企業の約 2 社に 1 社がメインバンクとしており、引き続き大きな影響力を維持しているということが改めて確認できた。2 位には栃木銀行（5,267 社・24.56%）が入り、こちらも 13 年連続で 2 位の座を確保した。地元地銀 2 行のシェアは 71.19%にのぼり、10 社のうち 7 社が地元地銀 2 行をメインバンクとしている。3 位は群馬銀行（910 社・4.24%）。県外金融機関ながら、両毛エリアや宇都宮などで上位 2 行と競合し、県内信用金庫を抑えて総合 3 位の地位を確固たるものとしており、存在感を高めている。特にシェアアップを続けている点も県内各行にとっては大きな脅威と言えよう。4 位は地元信用金庫から、足利小山信用金庫（624 社・2.91%）がランクイン。5 位には鹿沼相互信用金庫（603 社・2.81%）、6 位には栃木信用金庫（589 社・2.75%）が続いた。4 位から 6 位の地元信用金庫 3 行はメインバンクとする企業数も 30 社以内と非常に接近しており、毎年順位が入れ替わる程熾烈な競争をしている。今回は、足利小山信金が前年比で社数も伸ばし 4 位にランクアップした。上位 20 行のなかでは 10 位の大田原信用金庫（313 社・1.46%）などがシ

エアアップを果たす一方、7位のみずほ銀行（398社・1.86%）などがシェアダウンし、勢力図は微妙に変化している。

企業数減少のトレンドのなかで、地元金融機関はリテールバンクの色彩を強め、取引企業数を極力維持したい。一方で都市銀行は、「一本釣り」とも称されるターゲット企業の絞り込みのなかでビジネスチャンスを狙っていく。他県の金融機関はエリア拡大を目論むなど、三者三様の思惑も絡んでいるようだ。逆に地元企業は、「銀行に何を求めているのか」という論点も気になるところで、金融再編の動きと相まって各銀行の動向には注視が必要であろう。

2. 全国状況(参考)

メインバンク社数 上位60行

順位	金融機関	2022年			順位	金融機関	2021年		
		社数	シェア	前年比			社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	三菱UFJ	95,718	6.53%	▲ 0.11	1	95,511	6.64%	▲ 0.11	
2	三井住友	76,880	5.25%	▲ 0.08	2	77,437	5.33%	▲ 0.08	
3	みずほ	61,831	4.22%	▲ 0.06	3	62,291	4.28%	▲ 0.06	
4	りそな	30,753	2.10%	±0.00	4	30,469	2.10%	+0.01	
5	北洋	23,965	1.64%	±0.00	5	23,895	1.64%	▲ 0.03	
6	福岡	22,096	1.51%	+0.01	6	21,871	1.50%	+0.02	
7	千葉	21,422	1.46%	+0.01	7	21,124	1.45%	+0.01	
8	西日本シティ	20,777	1.42%	+0.01	8	20,563	1.41%	+0.01	
9	第四北越	18,068	1.23%	▲ 0.01	9	17,993	1.24%	-	
10	埼玉りそな	17,593	1.20%	±0.00	10	17,418	1.20%	+0.00	
11	静岡	16,730	1.14%	▲ 0.01	11	16,745	1.15%	+0.00	
12	横浜	16,653	1.14%	+0.01	12	16,387	1.13%	+0.01	
13	広島	16,076	1.10%	±0.00	13	16,046	1.10%	+0.01	
14	常陽	15,602	1.06%	▲ 0.01	14	15,500	1.07%	▲ 0.00	
15	中国	15,254	1.04%	▲ 0.01	15	15,319	1.05%	▲ 0.01	
16	群馬	15,226	1.04%	▲ 0.01	16	15,198	1.05%	▲ 0.00	
17	北陸	15,052	1.03%	±0.00	17	14,944	1.03%	+0.00	
18	八十二	14,427	0.98%	±0.00	18	14,291	0.98%	+0.02	
19	七十七	14,338	0.98%	+0.01	19	14,160	0.97%	+0.00	
20	十八親和	14,052	0.96%	±0.00	20	14,027	0.96%	▲ 0.00	
21	関西みらい	13,603	0.93%	±0.00	21	13,541	0.93%	▲ 0.00	
22	伊予	13,158	0.90%	▲ 0.01	22	13,162	0.91%	+0.01	
23	足利	13,141	0.90%	▲ 0.01	23	13,229	0.91%	▲ 0.01	
24	肥後	12,443	0.85%	±0.00	24	12,362	0.85%	+0.00	
25	京都	11,297	0.77%	±0.00	25	11,128	0.77%	+0.01	
26	山口	10,787	0.74%	+0.01	27	10,597	0.73%	▲ 0.00	
27	紀陽	10,661	0.73%	±0.00	26	10,665	0.73%	+0.00	
28	百五	10,632	0.73%	+0.01	28	10,510	0.72%	+0.01	
29	北海道	10,286	0.70%	±0.00	29	10,250	0.70%	▲ 0.01	
30	山陰合同	10,101	0.69%	±0.00	30	9,977	0.69%	▲ 0.00	
31	十六	9,943	0.68%	±0.00	31	9,900	0.68%	±0.00	
32	南都	9,773	0.67%	±0.00	32	9,736	0.67%	±0.00	
33	きらぼし	9,741	0.66%	▲ 0.01	33	9,715	0.67%	±0.00	
34	鹿児島	9,667	0.66%	+0.01	35	9,448	0.65%	+0.01	
35	北国	9,554	0.65%	+0.01	36	9,330	0.64%	+0.01	
36	宮崎	9,519	0.65%	+0.02	37	9,206	0.63%	+0.01	
37	東邦	9,513	0.65%	▲ 0.01	34	9,573	0.66%	±0.00	
38	滋賀	9,048	0.62%	±0.00	38	8,945	0.62%	±0.00	
39	百十四	8,463	0.58%	±0.00	39	8,406	0.58%	±0.00	
40	大分	8,417	0.57%	±0.00	40	8,335	0.57%	±0.00	
41	名古屋	8,348	0.57%	±0.00	40	8,335	0.57%	±0.00	
42	京都中央信金	8,050	0.55%	+0.01	44	7,809	0.54%	+0.01	
43	大垣共立	7,994	0.55%	+0.01	42	7,883	0.54%	+0.01	
44	佐賀	7,899	0.54%	±0.00	43	7,832	0.54%	±0.00	
45	武蔵野	7,799	0.53%	±0.00	45	7,731	0.53%	+0.01	
46	青森	7,644	0.52%	±0.00	46	7,560	0.52%	±0.00	
47	京葉	7,607	0.52%	+0.01	47	7,437	0.51%	+0.01	
48	三十三	7,335	0.50%	±0.00	48	7,305	0.50%	-	
49	山梨中央	7,286	0.50%	+0.01	49	7,192	0.49%	+0.01	
50	阿波	7,273	0.50%	+0.01	51	7,073	0.49%	+0.01	
51	多摩信金	7,212	0.49%	+0.02	55	6,860	0.47%	±0.00	
52	琉球	7,209	0.49%	±0.00	50	7,144	0.49%	±0.00	
53	大阪シティ信金	7,021	0.48%	+0.01	54	6,898	0.47%	+0.01	
54	池田泉州	6,995	0.48%	+0.01	57	6,761	0.47%	+0.01	
55	横浜信金	6,918	0.47%	+0.01	58	6,721	0.46%	+0.01	
56	もみじ	6,910	0.47%	▲ 0.01	52	6,981	0.48%	▲ 0.01	
57	福井	6,882	0.47%	±0.00	56	6,836	0.47%	±0.00	
58	四国	6,870	0.47%	▲ 0.01	53	6,907	0.48%	+0.01	
59	秋田	6,712	0.46%	±0.00	59	6,645	0.46%	±0.00	
60	みなと	6,671	0.46%	+0.01	62	6,548	0.45%	±0.00	

参考までに全国メインバンク調査の結果を記載しておく。トップは三菱UFJ銀行（社数95,718社・シェア6.53%）、2位は三井住友銀行（76,880社・5.25%）、3位はみずほ銀行（61,831社・4.22%）とメガバンクが上位を独占した。以下、4位にはりそな銀行（30,753社・2.10%）、5位に北洋銀行（23,965社・1.64%）、6位に福岡銀行（22,096社・1.51%）、7位には千葉銀行（21,422社・1.46%）、8位西日本シティ銀行（20,777社・1.42%）、9位には第四北越銀行（18,068社・1.23%）、10位埼玉りそな銀行（17,593社・1.20%）と続いた。栃木県内の金融機関としては、

23 位に足利銀行（13,141 社・0.90%）がランクインした。近隣の金融機関としては 14 位に常陽銀行（15,602 社・1.06%）、16 位に群馬銀行（15,226 社・1.04%）が入っている。ちなみに、栃木県においては、足利銀行が圧倒的な地位を築き県内シェアの 46%強を維持しているが、他県の地銀では更に強固な基盤を有している銀行がざらにある。例を挙げれば、長崎県の十八親和銀行は 84.30%の県内シェアがあり、和歌山県の紀陽銀行が 63.52%、島根県の山陰合同銀行は 61.97%、奈良県の南都銀行は 61.20%のシェアを維持している。シェア 50%を越えている銀行だけで 20 行を数える。栃木県では足利銀行を特別な存在と見る傾向があるが、全国的にはその上を行く銀行が多数存在していることは知識として捉えておくべきであろう。「一県一行・・・」などという考え方が生まれてくる下地は充分整っているわけである。

3. 業種別 ～足銀、栃銀の優位変わらず。群馬銀行が 7 業種で 3 位を堅持

業種別のメインバンクの状況については、主要 7 業種すべてにおいて、足利銀行がトップ、栃木銀行が 2 位という位置づけに変化はなかった。3 位については、「小売」については栃木信用金庫がランクインしたが、残る「建設」、「製造」、「卸売」、「運輸・通信」、「サービス」、「不動産」、「その他産業」の 7 業種については群馬銀行が 3 位を堅持した。4 位については、「建設」、「製造」の 2 業種では鹿沼相互信用金庫が、「卸売」ではみずほ銀行、「小売」は群馬銀行、「運輸・通信」は栃木信用金庫、「サービス」、「不動産」では足利小山信用金庫といったように、熾烈な競争がある。その業種を見ても 4 位～6 位はほとんど企業数に差が無く、常に順位やシェアが入れ替わっている感覚がある。シェアアップで目立ったのは、「小売」の足利銀行（+0.41%）、「不動産」の栃木銀行（+0.37%）、「卸売」の足利銀行（+0.36%）、「運輸・通信」の群馬銀行（+0.34%）などであった。一方シェアダウンについては、「サービス」の足利銀行（▲0.48%）、「建設」および「その他産業」の足利銀行（各▲0.36%）、「卸売」の栃木銀行（▲0.34%）などが目立った。新たに新設された企業もあれば、逆に倒産、休廃業・解散などにより減少することもある。企業数は変化しており、単純にメインバンクを奪取したというケースばかりではないことは言うまでもない。帝国データバンクが明確に取引実態を確認できている現段階の実数であり、極めて信ぴょう性は高いものであると言える。各銀行のシェアを見れば、業種別の注力の度合いや倒産・休廃業の影響まで推測できる。

業種別 メインバンクー覧

建設業				製造業			
順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比	順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比
		(社) (pt)				(社) (pt)	
1	足利	3,069 47.20% ▲ 0.36	1 3,094 47.56% ▲ 0.33	1	足利	1,217 42.24% +0.05	1 1,221 42.19% +0.08
2	栃木	1,777 27.33% +0.23	2 1,763 27.10% +0.19	2	栃木	607 21.07% ▲ 0.08	2 612 21.15% +0.05
3	群馬	252 3.88% +0.11	3 245 3.77% +0.06	3	群馬	185 6.42% +0.10	3 183 6.32% +0.19
4	鹿沼相互信金	196 3.01% ▲ 0.06	4 200 3.07% +0.06	4	鹿沼相互信金	123 4.27% ▲ 0.01	4 124 4.28% +0.15
5	足利小山信金	195 3.00% +0.22	6 181 2.78% +0.15	5	足利小山信金	117 4.06% +0.02	5 117 4.04% +0.01
6	栃木信金	188 2.89% ▲ 0.09	5 194 2.98% +0.02	6	みずほ	100 3.47% +0.12	6 97 3.35% ▲ 0.07
7	烏山信金	151 2.32% ▲ 0.03	7 153 2.35% ▲ 0.11	7	栃木信金	78 2.71% ▲ 0.05	7 80 2.76% +0.02
8	常陽	102 1.57% ±0.00	8 102 1.57% ▲ 0.03	8	常陽	59 2.05% ▲ 0.06	8 61 2.11% ▲ 0.02
9	大田原信金	98 1.51% +0.07	9 94 1.44% +0.10	9	佐野信金	46 1.60% +0.01	9 46 1.59% ±0.00
10	那須信組	84 1.29% ▲ 0.02	10 85 1.31% ▲ 0.03	10	烏山信金	42 1.46% +0.04	10 41 1.42% ▲ 0.14

卸売業				小売業			
順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比	順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比
		(社) (pt)				(社) (pt)	
1	足利	901 46.40% +0.36	1 906 46.04% ▲ 0.21	1	足利	1,282 44.12% +0.41	1 1,300 43.71% ▲ 0.31
2	栃木	469 24.15% ▲ 0.34	2 482 24.49% ▲ 0.31	2	栃木	770 26.50% ▲ 0.33	2 798 26.83% +0.55
3	群馬	118 6.08% +0.08	3 118 6.00% +0.08	3	栃木信金	101 3.48% ▲ 0.02	3 104 3.50% +0.12
4	みずほ	67 3.45% ▲ 0.16	4 71 3.61% ▲ 0.24	4	群馬	94 3.23% +0.04	4 95 3.19% ▲ 0.03
5	栃木信金	53 2.73% ▲ 0.01	5 54 2.74% +0.23	5	足利小山信金	91 3.13% +0.20	6 87 2.93% ▲ 0.12
6	足利小山信金	40 2.06% ▲ 0.02	6 41 2.08% +0.06	6	鹿沼相互信金	83 2.86% ▲ 0.10	5 88 2.96% +0.11
7	鹿沼相互信金	38 1.96% +0.03	7 38 1.93% +0.01	7	大田原信金	62 2.13% +0.05	7 62 2.08% +0.09
8	常陽	31 1.60% +0.08	8 30 1.52% ▲ 0.06	8	烏山信金	58 2.00% +0.02	8 59 1.98% ▲ 0.01
9	大田原信金	26 1.34% ▲ 0.03	9 27 1.37% ▲ 0.01	9	那須信組	54 1.86% ▲ 0.06	9 57 1.92% ▲ 0.04
10	三井住友	24 1.24% ▲ 0.03	10 25 1.27% +0.14	10	みずほ	51 1.75% ▲ 0.10	10 55 1.85% +0.06

運輸・通信業				サービス業			
順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比	順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比
		(社) (pt)				(社) (pt)	
1	足利	347 45.90% +0.30	1 342 45.60% +0.76	1	足利	2,365 50.57% ▲ 0.48	1 2,393 51.05% +0.15
2	栃木	181 23.94% +0.07	2 179 23.87% ▲ 0.07	2	栃木	1,079 23.07% +0.18	2 1,073 22.89% ▲ 0.12
3	群馬	53 7.01% +0.34	3 50 6.67% +0.19	3	群馬	143 3.06% +0.09	3 139 2.97% ▲ 0.05
4	栃木信金	20 2.65% ▲ 0.15	4 21 2.80% +0.02	4	足利小山信金	131 2.80% +0.09	4 127 2.71% +0.03
5	鹿沼相互信金	18 2.38% ▲ 0.02	5 18 2.40% ▲ 0.38	5	栃木信金	118 2.52% ▲ 0.17	5 126 2.69% +0.03
6	烏山信金	17 2.25% +0.25	8 15 2.00% ▲ 0.12	6	鹿沼相互信金	99 2.12% ▲ 0.01	6 100 2.13% ▲ 0.02
7	佐野信金	16 2.12% ▲ 0.01	7 16 2.13% +0.01	7	烏山信金	78 1.67% +0.03	7 77 1.64% ▲ 0.03
8	足利小山信金	16 2.12% ▲ 0.28	5 18 2.40% ▲ 0.11	8	みずほ	72 1.54% ▲ 0.04	8 74 1.58% ▲ 0.13
9	常陽	14 1.85% +0.25	9 12 1.60% ▲ 0.25	9	常陽	68 1.45% +0.04	9 66 1.41% ▲ 0.11
10	みずほ	10 1.32% ▲ 0.01	10 10 1.33% +0.01	10	大田原信金	63 1.35% +0.03	10 62 1.32% +0.03

不動産業				その他産業			
順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比	順位	金融機関	2022年 社数 シェア 前年比	2021年 順位 社数 シェア 前年比
		(社) (pt)				(社) (pt)	
1	足利	553 47.51% ▲ 0.29	1 555 47.80% ▲ 0.21	1	足利	268 43.23% ▲ 0.36	1 272 43.59% +0.12
2	栃木	275 23.63% +0.37	2 270 23.26% ▲ 0.23	2	栃木	109 17.58% +0.27	2 108 17.31% ▲ 0.84
3	群馬	43 3.69% ▲ 0.01	3 43 3.70% ▲ 0.03	3	群馬	22 3.55% ▲ 0.62	3 26 4.17% ▲ 0.13
4	足利小山信金	29 2.49% ▲ 0.01	4 29 2.50% ▲ 0.04	4	鹿沼相互信金	19 3.06% ▲ 0.15	4 20 3.21% +0.34
5	鹿沼相互信金	27 2.32% ▲ 0.01	5 27 2.33% +0.21	5	那須野農協	14 2.26% ▲ 0.14	5 15 2.40% +0.01
6	みずほ	26 2.23% ▲ 0.10	5 27 2.33% ▲ 0.21	6	真岡信組	13 2.10% +0.18	7 12 1.92% +0.17
7	烏山信金	25 2.15% +0.08	7 24 2.07% +0.12	7	はが野農協	12 1.94% ▲ 0.14	6 13 2.08% ▲ 0.31
8	常陽	21 1.80% +0.16	8 19 1.64% +0.11	7	栃木信金	12 1.94% +0.18	8 11 1.76% +0.01
9	栃木信金	19 1.63% +0.17	9 17 1.46% ▲ 0.07	9	常陽	10 1.61% +0.33	10 8 1.28% ▲ 0.31
10	佐野信金	17 1.46% +0.08	10 16 1.38% +0.19	10	塩野谷農協	9 1.45% +0.01	9 9 1.44% +0.17

4. 売上高規模別 ～足利銀行安定的シェア、大企業ほどメガバンクの浸透度が高い

売上高規模別でのメインバンクの状況は、前項で述べた内容と同様に足利銀行の強さが目に付く。最も企業数が多い売上高 5000 万円未満の事業規模で見ると、実に 4,097 社（シェア 45.84%）とのメインバンクとしての取引が確認できた。また、「1～5 億円未満」のカテゴリーでも、2,997

社（同 48.42%）と群を抜いている。6つのカテゴリーすべてで1位と圧倒的な強さであった。2位については、5つのカテゴリーで栃木銀行がランクインした。「50億円以上」では、みずほ銀行が27社（10.00%）でメガバンクの強さを示した。3位については、「5000万～1億円未満」、「1～5億円未満」、「5～10億円未満」、「10～50億円未満」の4カテゴリーで群馬銀行がランクイン、「5000万円未満」では足利小山信用金庫が入り、「50億円以上」では栃木銀行がランクインとなった。総体的に大きな変化は見られないが、特に「50億円以上」の大規模企業になると、みずほ銀行の2位をはじめ、4位には三菱UFJ銀行、5位には三井住友銀行といったメガバンクが参入してくる。事業規模が大きくなるにつれて、融資のスケールも大きくなり、メガバンクがパートナーとなって情報提供やマッチングしていくというケースが増えてくる。グローバルな情報提供能力については地銀や信金では及ばないのが実情のようだ。

売上高規模別 メインバンカー一覧

5000万円未満					2022年				2021年				5000万-1億円未満					2022年				2021年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比								
1	足利	(社) 4,097	(pt) 45.84%	▲ 0.55	1	(社) 4,288	(pt) 46.39%	+0.14	1	足利	(社) 1,703	(pt) 44.13%	▲ 0.38	1	(社) 1,746	(pt) 44.51%	▲ 0.85								
2	栃木	2,237	25.03%	+0.09	2	2,305	24.94%	+0.14	2	栃木	1,044	27.05%	+0.08	2	1,058	26.97%	+0.19								
3	足利小山信金	307	3.44%	+0.17	3	302	3.27%	+0.04	3	群馬	180	4.66%	+0.28	3	172	4.38%	+0.25								
4	群馬	306	3.42%	+0.20	4	298	3.22%	+0.07	4	鹿沼相互信金	126	3.27%	+0.08	4	125	3.19%	+0.03								
5	鹿沼相互信金	288	3.22%	+0.01	5	297	3.21%	+0.09	5	↓ 栃木信金	121	3.14%	▲ 0.05	4	125	3.19%	▲ 0.04								
6	栃木信金	257	2.88%	▲ 0.03	6	269	2.91%	▲ 0.04	6	足利小山信金	109	2.82%	▲ 0.09	6	114	2.91%	+0.23								
7	烏山信金	202	2.26%	+0.02	7	207	2.24%	▲ 0.05	7	烏山信金	65	1.68%	▲ 0.08	7	69	1.76%	▲ 0.09								
8	↑ 大田原信金	149	1.67%	+0.06	9	149	1.61%	▲ 0.03	8	↑ みずほ	60	1.55%	+0.05	9	59	1.50%	▲ 0.11								
9	↓ みずほ	137	1.53%	▲ 0.09	8	150	1.62%	▲ 0.11	9	↓ 常陽	54	1.40%	▲ 0.18	8	62	1.58%	+0.02								
10	↑ 那須信組	119	1.33%	+0.06	11	117	1.27%	▲ 0.01	10	↓ 大田原信金	53	1.37%	▲ 0.06	10	56	1.43%	+0.21								

1-5億円未満					2022年				2021年				5-10億円未満					2022年				2021年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比								
1	足利	(社) 2,997	(pt) 48.42%	+0.48	1	(社) 2,895	(pt) 47.94%	▲ 0.19	1	足利	(社) 591	(pt) 49.96%	+0.14	1	(社) 565	(pt) 49.82%	+1.08								
2	栃木	1,517	24.51%	▲ 0.03	2	1,482	24.54%	▲ 0.29	2	栃木	269	22.74%	+0.69	2	250	22.05%	+0.13								
3	群馬	274	4.43%	▲ 0.26	3	283	4.69%	+0.19	3	群馬	72	6.09%	+0.18	3	67	5.91%	▲ 1.02								
4	栃木信金	175	2.83%	▲ 0.08	4	176	2.91%	+0.26	4	常陽	39	3.30%	+0.04	4	37	3.26%	±0.00								
5	足利小山信金	173	2.79%	+0.16	5	159	2.63%	▲ 0.13	5	↑ 鹿沼相互信金	22	1.86%	▲ 0.08	6	22	1.94%	+0.07								
6	鹿沼相互信金	153	2.47%	▲ 0.15	6	158	2.62%	±0.00	6	↑ 足利小山信金	21	1.78%	+0.02	7	20	1.76%	▲ 0.11								
7	常陽	111	1.79%	▲ 0.06	7	112	1.85%	+0.09	7	↑ 烏山信金	18	1.52%	+0.20	9	15	1.32%	▲ 0.23								
8	みずほ	102	1.65%	+0.06	8	96	1.59%	▲ 0.10	8	↓ 栃木信金	17	1.44%	▲ 0.32	7	20	1.76%	▲ 0.11								
9	烏山信金	101	1.63%	+0.06	9	95	1.57%	▲ 0.07	9	↓ みずほ	16	1.35%	▲ 0.77	5	24	2.12%	+0.33								
10	大田原信金	92	1.49%	+0.12	10	83	1.37%	▲ 0.01	10	↓ りそな	15	1.27%	+0.12	10	13	1.15%	+0.17								

10-50億円未満					2022年				2021年				50億円以上					2022年				2021年			
順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比	順位	金融機関	社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比								
1	足利	(社) 474	(pt) 49.38%	▲ 0.40	1	(社) 461	(pt) 49.78%	+0.29	1	足利	(社) 116	(pt) 42.96%	+0.49	1	(社) 110	(pt) 42.47%	▲ 0.18								
2	栃木	167	17.40%	+0.23	2	159	17.17%	▲ 0.21	2	みずほ	27	10.00%	+0.73	2	24	9.27%	▲ 0.66								
3	群馬	67	6.98%	▲ 0.36	3	68	7.34%	+0.69	3	↓ 栃木	23	8.52%	▲ 0.75	2	24	9.27%	+1.55								
4	みずほ	56	5.83%	▲ 0.11	4	55	5.94%	+0.52	4	↓ 三菱UFJ	15	5.56%	▲ 0.23	4	15	5.79%	+0.28								
5	常陽	31	3.23%	+0.53	5	25	2.70%	▲ 0.47	5	三井住友	14	5.19%	▲ 0.22	5	14	5.41%	+0.26								
6	三井住友	20	2.08%	+0.24	6	17	1.84%	▲ 0.20	6	農林中金	12	4.44%	+0.19	6	11	4.25%	+0.21								
7	鹿沼相互信金	13	1.35%	+0.05	7	12	1.30%	▲ 0.03	7	群馬	10	3.70%	+0.23	7	9	3.47%	▲ 0.57								
7	↑ 足利小山信金	13	1.35%	+0.16	9	11	1.19%	+0.07	8	商工中金	6	2.22%	▲ 0.48	8	7	2.70%	▲ 0.24								
9	栃木信金	12	1.25%	+0.06	9	11	1.19%	+0.07	9	常陽	5	1.85%	+0.31	9	4	1.54%	▲ 0.30								
10	↓ 商工中金	10	1.04%	▲ 0.15	9	11	1.19%	▲ 0.34	10	↓ 栃木信金	4	1.48%	▲ 0.06	9	4	1.54%	▲ 0.30								

5. まとめ

今回 13 回目となる栃木県内企業のメインバンク調査であったが、結果的には大きな変化は見られず足利銀行の圧倒的優位と、栃木銀行や群馬銀行がわずかずつシェアアップし、上位 3 行は揺るぎない内容であった。栃木県内においては、足利銀行はシェア 46.63%を占め、常陽銀行を含む「めぶきホールディングス」としてみると、10,349 社（シェア 48.25%）と、県内企業の約 2 社に 1 社が『めぶき』という内容であった。

冒頭で述べたように、菅総理当時の金融庁のスタンスと比較するとややトーンダウンしている感は否めないものの、水面下では着々と金融再編の動きが進んでいると言えるだろう。人口減少、少子高齢化、企業数の減少、経済のシュリンクといった想定できる社会不安に対応するためには、金融機関も様々な施策を講じなければならない。特に、地域の金融機関は地域企業の様々なリスクに対応していくリテラーならではの期待は極めて高い。そこは、必然的にメガバンクとは違う役割を担うことになる。しかし、存続できるだけの市場があるかといえは心許ない部分も否めない。そのようななかで、M&A への対応や事業性評価力の向上、持続可能なビジネスモデルの構築などスキルアップしなければならない課題はつきない。今後、再編は本格化すると共に、熾烈な生き残り戦争に突入する。県内地銀、信用金庫などが今後も県内中小企業のよりどころになり続けることができるよう、大いに期待をしながら、動向を注視していきたい。

【 内容に関する問い合わせ先 】

（株）帝国データバンク宇都宮支店 情報担当：古川哲也

TEL 028-636-0222 FAX 028-633-5639

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。